



BARRYVOX®

REFERENZHANDBUCH	DE
EXTENDED REFERENCE MANUAL	EN
MANUEL DE RÉFÉRENCE	FR
MANUALE DI REFERENZA	IT
GUÌA DE REFERENCIA	ES
REFERANSEHÅNDBOK	NO
REFERENSHANDBOK	SV
REFERENČNÍ PŘÍRUČKA	CS
RAZŠIRJENA NAVODILA	SL
PRZEWODNIK UŻYTKOWNIKA	PL
СПРАВОЧНОЕ РУКОВОДСТВО	RU
追加レファレンスガイド	JA
DECLARATIONS OF CONFORMITY	



MAMMUT
Absolute alpine.

Japan (日本)
Mammut Sports Group Japan Inc.
Daiwa Jingumae BLDG 4F
2-4-11 Jingumae
Shibuya-ku Tokyo 150-0001
Tel. +81(0)3-5413-8597
info@mammut.jp

Head Office (本社):
Mammut Sports Group AG
Birren 5
CH-5703 Seon, Switzerland
Tel. +41 (0)62 769 81 81
info@mammut.ch

mammut.com

BARRYVOX®



BARRYVOX®

レファレンスハンドブック

BARRYVOX®の取り扱い5
初期設定.....	.6
携行位置.....	.8
コックピット - 機能の概要10
GROUP CHECK12
SEND15
SEARCHモード.....	.16
その他の情報.....	.29
コンパニオン救助.....	.33
適合宣言書.....	.37

新しいBarryvox®をご購入頂き、誠に有難うございます

このユーザーマニュアルは新しいBarryvox®の使用方法および機能について説明します。新しいBarryvox®はユーザーにとって直感的に使用できる画期的で、センサーコントロールされたアバランチトランシーバーです。説明の詳細や上級者向けの使用説明についてはBarryvox®の追加リファレンスガイドをご参照下さい。

Barryvox®ユーザー登録と3年延長保証について

機器のソフトウェア更新などについての発表などの重要な情報を入手するため、今すぐオンライン登録サイト (www.Barryvox.com) にてお買い上げのBarryvox®を登録して下さい。登録終了後、2年間のメーカー保証が3年延長され、5年間有効となります。

Barryvox® スイス製アバランチトランシーバー

伝統が持つ魅力。マムートのBarryvox®は、世界を代表するスイス伝統の精密機器製造技術により、製造されたものです。機器設計から工作、製造にいたるまで、すべて完全にスイス国内でおこなわれた完全な100%スイス製の機器です。この機器はEN300718標準に準拠したアバランチトランシーバーに対応しており、周波数457 kHzで動作します。

Barryvox® アバランチトランシーバーに関して、下記の項目の詳細はwww.mammut.com/BarryvoxManualをご参照下さい。

Barryvox®ユーザーマニュアル

このユーザーマニュアルは標準的な検索モードを含め、グループチェックや送信(SEND)の方法について説明しています。

さらに、基本的な保管・メンテナンス方法、保証、修理、技術仕様に関するすべての情報について説明しています。

Barryvox®追加リファレンスガイド

より広範囲の内容を含む追加リファレンスガイドはBarryvox®に関する、詳しい説明をしています。ユーザーマニュアルの情報に加えて、機器の設定、高度な検索救助技術、特に代替検索モードについて詳しく解説されています。これらは、経験のある一般ユーザーやプロのユーザーだけでなく、雪崩教育を行う人にも重要な情報です。

同意 / 確認

同意事項、確認事項については、この説明書の最後に説明があります。

BARRYVOX®の取り扱い

他のすべてのトランシーバーと同様に、Barryvox® は衝撃に弱いフェライトアンテナを装備しています。そのため、取り扱いには十分な注意が必要です。

本体や装着用のBarryマウントを極端に寒いところや暑いところおよび直射日光を避けた乾燥した場所に保管します。

起動時のセルフチェックとバッテリーチェックの結果を常に確認し、警告メッセージに注意を払い、出発前に定められたやり方のグループチェックを必ず実施して下さい。

お客様が所有するBarryvox® のケースやバッテリー装填部のカバーが破損していないか、電源スイッチが適切に作動するか、バッテリーの接点が清潔で適切な状態に保っているか、お客様の責任で日頃から確認を行なって下さい。

アバランチトランシーバーが適切に作動するかどうかの確認には、機器を正規のBarryvox® サービスセンターに送り、3年ごとに、機器の機能の点検をおこなうことを強く推奨します。推奨される次の点検日は、電源を切る際に、「メンテナンス」を選んで確認して下さい。

(Barryvox®S追加リファレンスマニュアルの《定期点検》を参照)動作中のアバランチトランシーバーの近く(SEND時は20cm、SEARCH時は50cm)には、他の電子装置(携帯電話、ラジオ、ヘッドランプ、カメラなど)や金属(ナイフや磁石のボタン)、その他の電波を発する機器を近づけないでください。

磁石を使ったボタンがついた服を着ることも避けてください。ペースメーカーを使用している方は、ジッパーの付いたパンツのポケットに入れてデバイスを携行してください(バイタルデータは検出不可)。ペースメーカーへの影響については製造者にお問い合わせください。

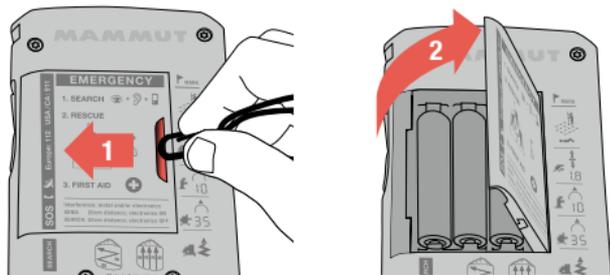
▶ **BarryTip:** 探索中は、デバイスをこれらのものから50cm以上話して保持し、可能であれば電子装置を切ってください。携帯電話はオフにすることを強くお勧めします。

初期設定

電池

同タイプのアルカリ電池 (LR03/AAA) のみを使用してください。必ず 3 本とも同じタイプの新しい電池を挿入してください。電池を途中で取り外す必要があった場合は、同じ 3 本を再度使用するか、新品のバッテリー 3 本を使用してください。充電式電池は決して使用しないでください。また、必ず 3 本のバッテリーを同時に交換してください。

蓋を正しく閉じ、装置と電池を濡らさないようにしてください。



爪かクリップを使ってバッテリーケースの蓋を左にずらして開いてください。

バッテリーケース部分は定期的に点検してください。湿気による腐食を防止するために必要に応じて清掃、乾燥させてください。

指で接点を触らず、きれいな布を使用してください。安全な操作のためには、信頼できる電源が不可欠です。

▶ **BarryTip:** 夏季、旅行、運搬など長期間トランシーバーを保管する場合または使わない場合は、乾電池を取り外してください。乾電池の液漏れは保証が無効になります。

メインスイッチ OFF / SEND / SEARCH

メインスイッチは本体の上面にあります。左側の位置になっている場合電源は切れており、中央の位置になっている場合はSENDモード、右側の位置ではデバイスがSEARCHモードになります。安全のため、SENDモードの位置から動かす場合は、メインスイッチの左側にある解除ボタンを押してメインスイッチを動かす必要があります。SEARCHモードからSENDモードに戻るには、メインスイッチを横に押すだけです。

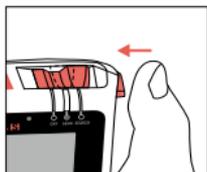
モードを誤って変えてしまわないように、スイッチが所定の位置にきちんと固定されていることを確認してください。



OFF → SEND



SEND → SEARCH



SEARCH → SEND



SEND → OFF

ユーザーインターフェースとボタンの利用

Barryvox® の使い方は簡単です。ユーザー操作はすべて前面  ボタンで行えます。選択を確認するには、オレンジ色の  ボタンを使います。 ボタンを押すことで始まるアクションは画面の左下に示されています。

例:

 ボタンを押す…
…Group checkが動作。

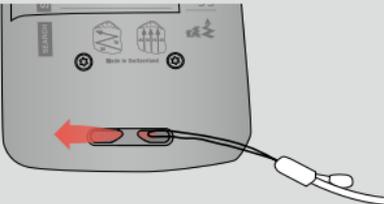
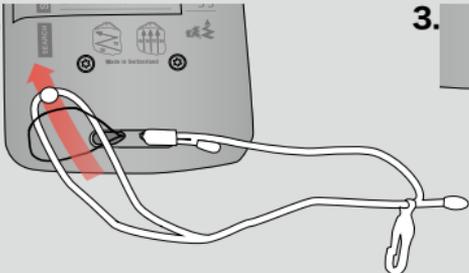
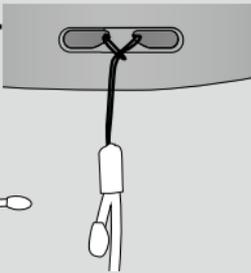


装着位置

BarryMountを調整して体にフィットさせます。装着位置に関わらず、必ず画面が体側を向くようにしてください。

バイタルデータの検出は、デバイスをBarryMount内に入れている場合のみ検出可能です。

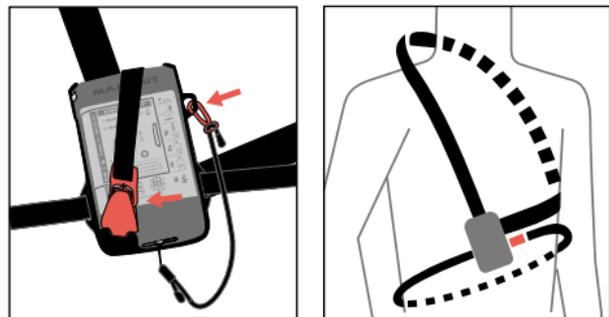
BarryLeash

- 
- 
- 

BarryLeashを装着の下部に付けます。

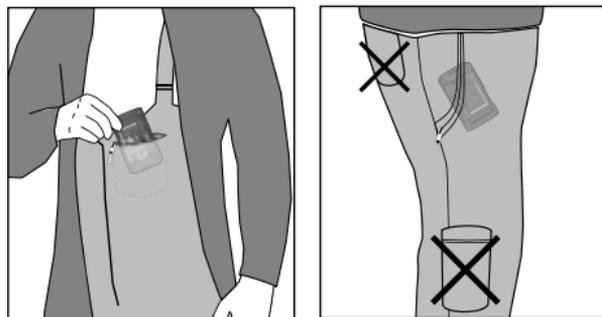
BarryMount (推奨の装着方法)

BarryMountは、出かける前に一番内側の衣服の上に装着し (図参照)、下山するまで常に身につけておきます。トランシーバーの上に一枚以上服を着てください。本体は図のようにBarryMountに固定してください。またBarryLeashのクリップでホルスターに繋いでください。



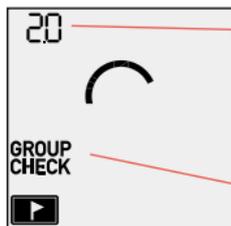
トランシーバーをポケットに入れて携帯する

Barryvox® をパンツのポケットに入れて運ぶ際には、行動中は常にジッパーを閉めておいてください。安全なポケットを使用してください (図参照)。リストループはパンツに固定するかベルトを通してください。



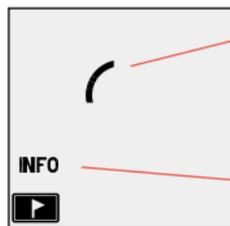
コックピット - 機能概要

デバイスのオン、オフ



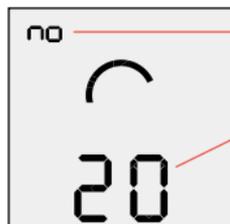
ファームウェアバージョン
(Barry Brain)

Group check:  キーを押すことGroup checkモードに入ります。



デバイスはメインスイッチがオフの位置に動かされた2秒後に停止します。

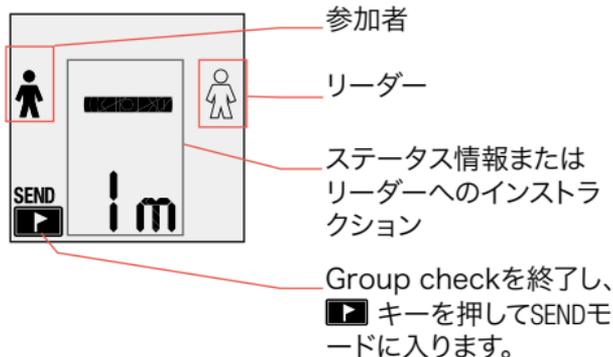
 キーを押すとデバイスとメンテナンス情報にアクセスできます。



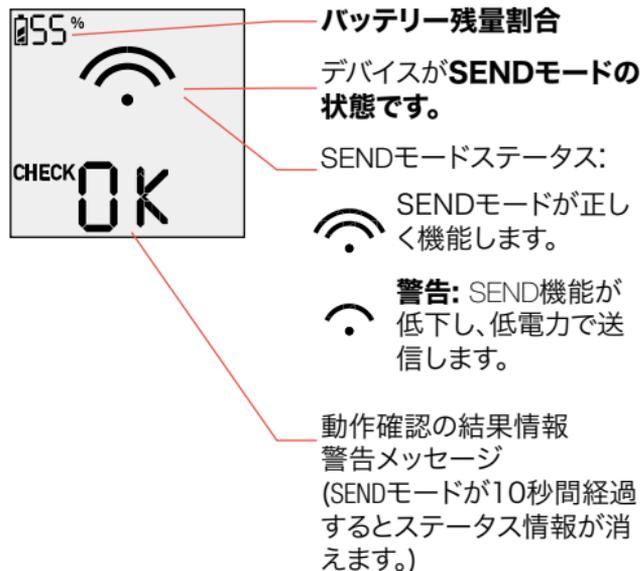
W-Link 領域 (「追加情報」の章を参照)。

次回の定期点検の年 (「Barryvoxの取り扱い」の章を参照)。

Group Check

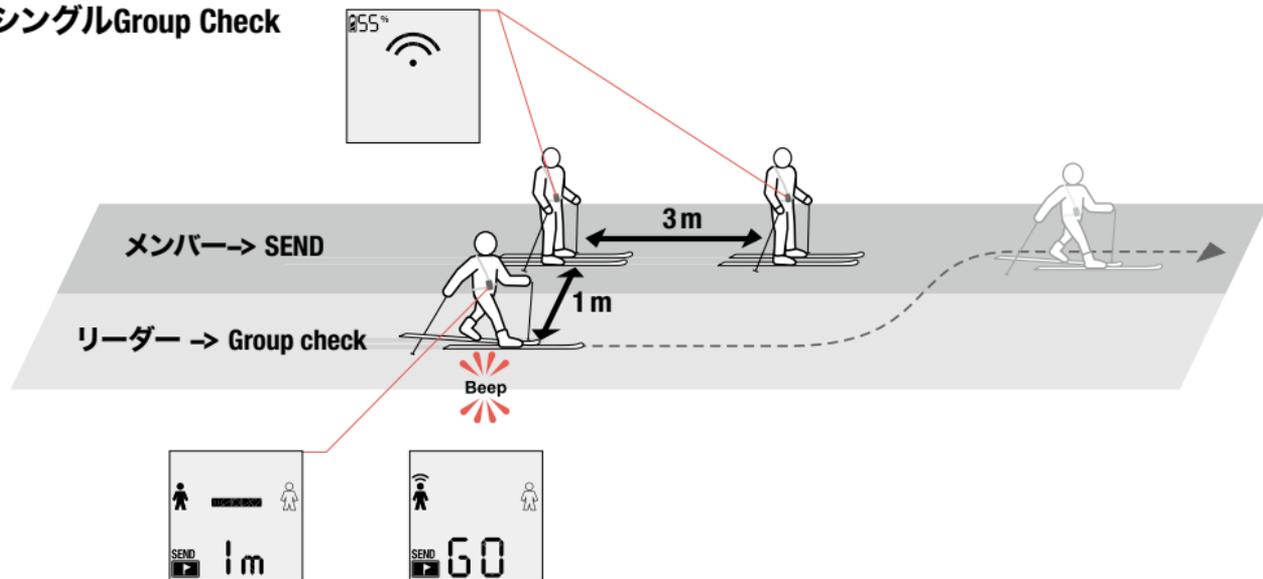


SEND



GROUP CHECK

シングルGroup Check

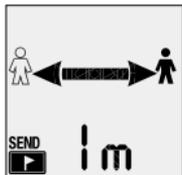


グループが出発する前に、全メンバーのトランシーバーをチェックします。リーダー以外のメンバーはそれぞれのデバイスをSENDモードに切り替えます。

グループリーダーは自分のデバイスをOFFからSENDに切り替えてGroup checkを起動し、 1秒以内にボタンを押します。



ディスプレイに示されている範囲内にいる各メンバーのトランシーバーからビーブ音が明瞭に聞こえればテストは成功です。



グループのメンバーは、相互の干渉を避けるため様々な方位に散らばる必要があります。

示されているテストの距離を短くするとGroup checkの信頼性が損なわれるため注意してください。

メンバー全員のデバイスがテストされれば、Group checkは終了です。グループリーダーのトランシーバーをSENDモードに切り替えて下さい。

掲示されている範囲内でビーブ音が聞こえない場合は、デバイスは使用できません。

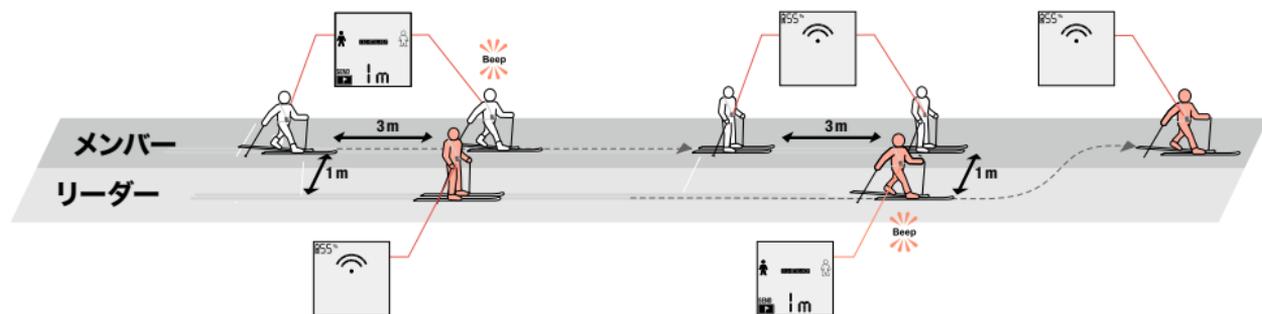
- 追加手順:
1. デバイスがSENDモードに切り替わっているかを確認する。
 2. 電池を交換する。
 3. デバイスをメーカー点検に出す。

「メンテナンスと修理」章を参照してください。



お使いのBarryvox®が、テストしたデバイスの送信周波数について許容範囲外と判定した場合は、警告メッセージが表示されます。その場合、参加者を5mの距離に離してテストを再実施し、送信しているデバイスの故障かどうかを判断してください。故障と思われるデバイスはメーカーへ 点検に出してください。

ダブルGroup Check



一週間に一度、および新しいグループを作った場合にはダブルGroup checkを実施することをお勧めします。ダブルGroup checkは全デバイスのSENDおよびSEARCH機能を個別にチェックします。グループのメンバーは各自のトランシーバーでGroup checkを有効にするかまたは低受信ボリュームに設定します。リーダーは自分のトランシーバーをSENDモードに切り替え、グループの全メン

バーが受信できることを確認します。続いて、グループのメンバーはトランシーバーをSENDに切り替え、リーダーはGroup checkを有効にするかまたはトランシーバーを低受信ボリュームに設定します。全トランシーバーのSENDモードをチェックし終わったら、リーダーは自分のトランシーバーをSENDに切り替えます。

SEND

SENDモードはアウトドアや、その他雪崩のリスクのあるあらゆる状況で通常使用するモードです。



SENDモードを起動するたびに、「ピッポッパツ」という確認音がなります。テストが正常であれば、SENDコントロールLEDが赤く点滅します。



SEND機能が低下していることをデバイスが検出した場合は、SENDコントロールLEDの赤色の点滅が止まり、画面に警告メッセージが表示されます。

バッテリーの電力を節約するためにSENDモードではLCD画面が自動的に消えますが、どのボタンを押しても再起動します。

SEARCH

アバランチトランシーバーは直感的に使用できますが、効果的に使うためには適正な訓練が必要です。トランシーバーを使用した搜索を定期的にも実習することをお勧めします。

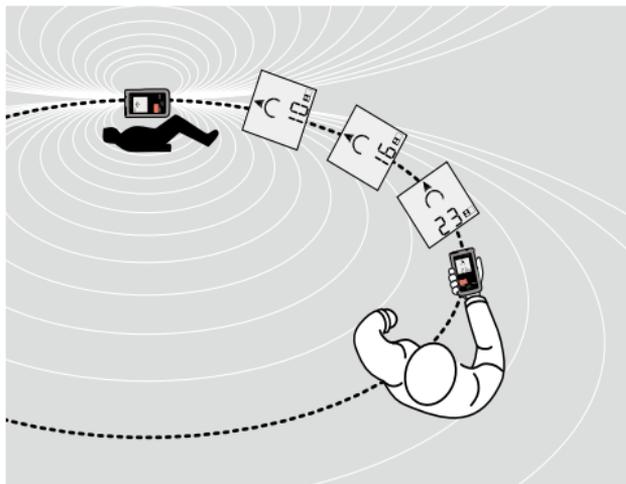
他の救助者が使う携帯電話などの電子機器が搜索を妨げることがありますので、ご注意ください。そのため、どうしても必要な場合以外は携帯電話の電源を切ることを強くお勧めします。

SEARCHの最初および途中では、救助者のトランシーバーが、不意にSENDに切り替わっていないことに注意してください。雪崩のデブリの端でバックパックをおろしてシャベルやプローブを組み立てても何の役にも立ちません。バックパックは他の装備を入れたまま担いでおいてください。シャベルやプローブを組み立てておくと、シグナルサーチやコースサーチの邪魔になります。ファインサーチが終了した段階で初めてバックパックをおろしてプローブとシャベルを組み立ててください。

トランシーバー搜索の基礎的理解

トランシーバーの457kHz送信機は、以下の図にある電波特性で図示されているように腎臓の形に分布した送信電波を出しています。搜索用トランシーバーの矢印は、電波特性に沿って救助者を導くため、通常は埋没者に対して曲線を描きます。

電波特性に沿った搜索：電波誘導法



搜索フェーズ

アバランチサーチは次のフェーズに分けられます。



トランシーバー
の利用

1 シグナルサーチ:
クリアに音響信号が探知された
搜索範囲

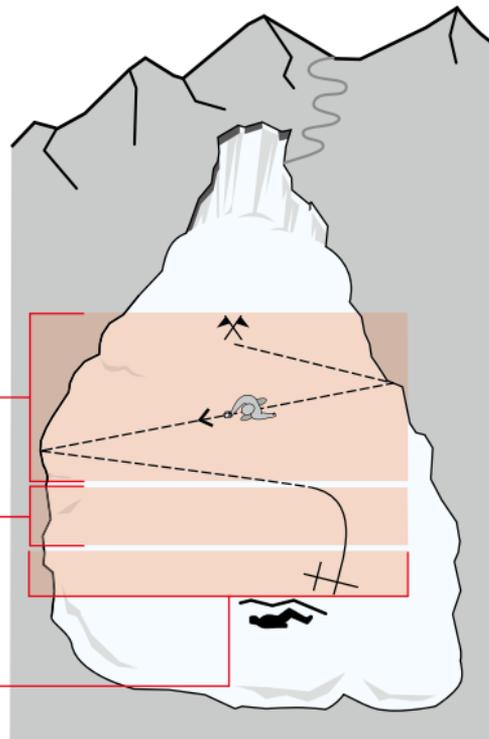
2 コースサーチ
初期信号の受信地点から埋没
者のすぐそばまでの搜索範囲。
この段階ではシグナルサーチ時
のジグザグ歩行ではなく、埋没
者の位置へと誘導する電波に従
います。

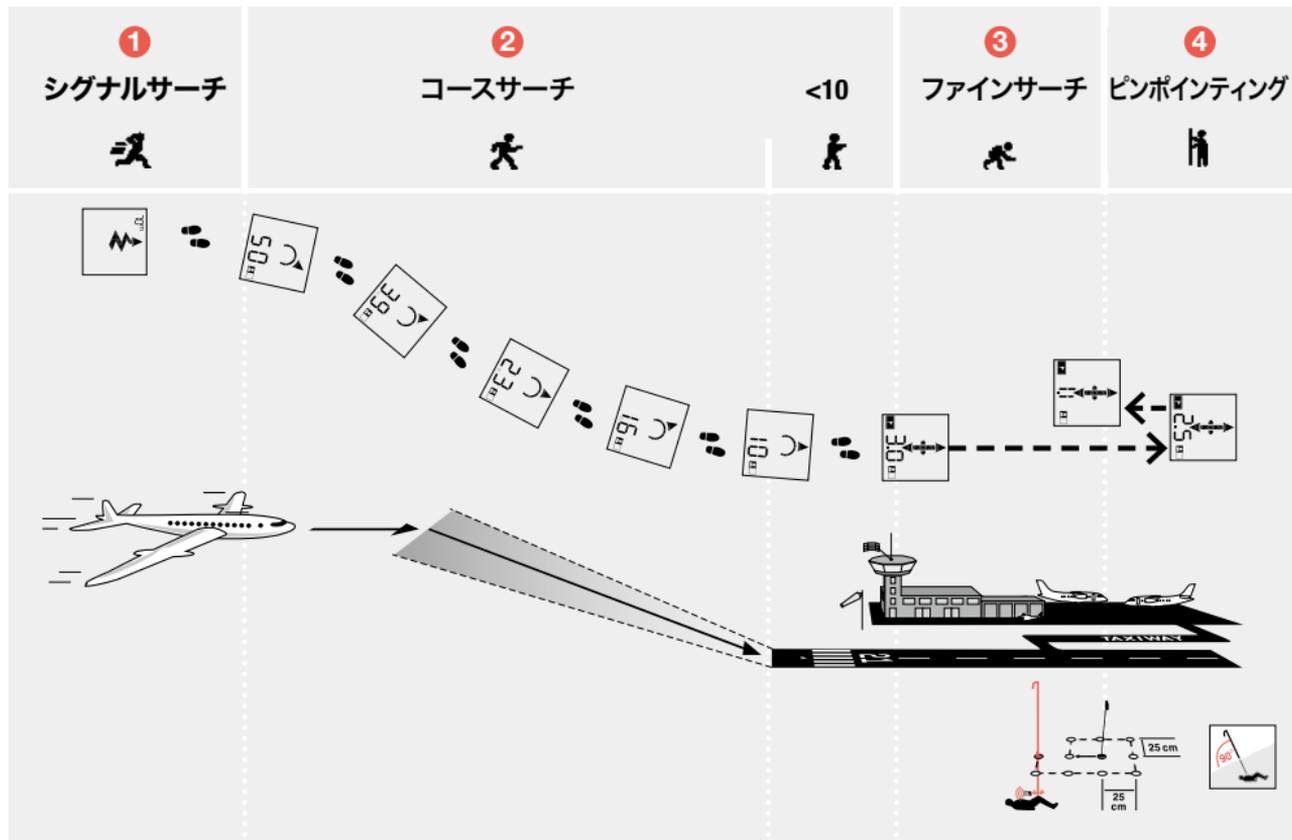
3 ファインサーチ
埋没者がすぐ近くにいる状態の
搜索範囲。

4 ピンポイントング
プローブ棒がヒットするまでのプ
ロービング。



プローブの利用

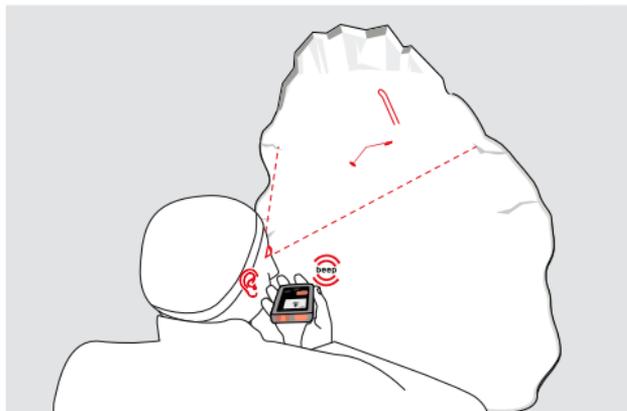




① シグナルサーチ



- ▶ **BarryTip:** 迅速に動きます。
- ▶ 救急プラン、捜索戦略、捜索幅については、デバイスの裏面をご覧ください。
- ▶ 雪崩の表面を組織的に捜索します。
- ▶ シグナルサーチの間、救助者は雪崩のデブリの表面を注視し、雪面上の視覚的手掛かりを探します。最初の信号はピピッと2音のビープ音で伝えられます。



雪崩の表面を信号を検知するまでくまなく捜索します。シグナルサーチを耳で行なう間に、デブリの表面を目でよく見て、雪面上に体の一部や遺留品が出ていないかを探します。

捜索の始まりから最初の音をはっきり聞くまでの間がシグナルサーチとなります。

電波の干渉、あるいは送信されている電波が標準周波数を逸脱していることで、シグナルサーチの搜索幅を狭める必要がある際、それをBarryvox®が検出すると、狭められた搜索幅が表示されます。



干渉による搜索幅の縮小



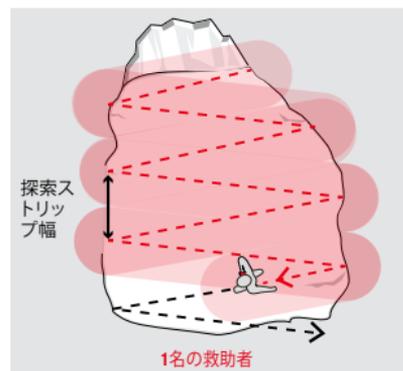
標準周波数を逸脱した電波による搜索幅の縮小

動作モードがどんな状態で あっても、次の搜索戦略が適用されます。

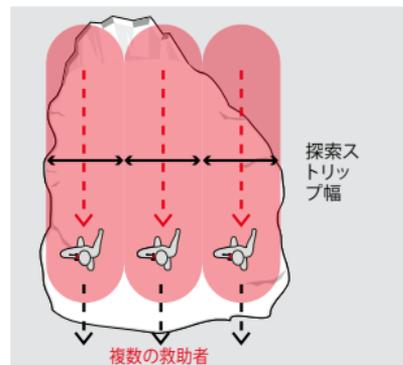
最終目撃地点がわかっている場合の搜索戦略。
最終目撃地点から雪崩の進んだ方向にシグナルサーチを実施。



最終目撃地点がわからない場合の搜索戦略。



最終目撃地点が不明、一人で搜索する場合



最終目撃地点が不明、複数人で搜索する場合

② コースサーチ



- ▶ **BarryTip:** 迅速に、矢印の方向に動きます。
- ▶ 体の正面に腕を伸ばして、トランシーバーを水平に持ちます。
- ▶ 距離が増加する場合には、埋没者から離れた方向へ動いていることになります。反対の方向へ探索を続けて下さい。



距離表示が10以下では



- ▶ **BarryTip:** 搜索スピードを下げ、矢印を正確に真ん中に合わせて進みます。



③ ファインサーチ



▶ **BarryTip:** 矢印に正確に合わせて歩いてください。機器を膝の高さに持って、ゆっくりと前後左右に動きます。



この段階では、トランシーバーを膝の高さに持ってください。Barryvoxは、「空港の滑走路」教示モデルと称される高精度搜索の最初の方向を示します。経験の少ない探索者がいる状況でのコンパニオン救助では、最初の方向のもっとも短い距離表示で見つけた場合、プローブで進む方が通常は早くなります。中級および上級ユーザーでは、昔ながらのグリッド搜索パターンを使うのがよいでしょう。

厳密に直角方向に搜索をすると、搜索時間が短縮され、精度を高めることができるので、この段階では常にトランシーバーと体の向きを一定の方向に保つようにしてください。

埋没者までの残り距離(埋没深さ)が大きいほど、十

分な搜索精度を得るには高精度搜索の交差の繰り返しが必要になります。もっとも短い距離が表示される地点を見つけるまで系統的に高精度搜索を行います。

機器の示した位置に、ただちに目印としてストックなどを置きます。これが螺旋状プローブを行なうのに重要な基準点となります。ここで初めてバックバックを開けてプローブとシャベルを組み立てます。バックバック(特にエアバッグ付きの場合)はすぐに再び背負うことを推奨します。二次雪崩が発生することもあり得るので、背負っておけばアバランチギアを使用することができます。また、ファーストエイドキットや、無線、携帯電話などの装備も、バックバックの中にきちんと装備して置くと、引き続き埋没者を救助する場合に必要なならいつでも使用することができます。

4 ピンポイント検索



▶ **BarryTip:** もっとも短い距離で見つけた地点に視覚的インジケータを置きます。この視覚的参照点は系統的なパターンでプローブを行うために重要です。



▶ プローブが埋没者に触れた場合、そのプローブは雪の中に残します。

の章を参照)。

マーク

プローブが埋没者に当たった時に  ボタンを押して、「発見」としてその埋没者をマークします。

SEARCHモードにした状態でデバイスを身につけ(ポケット等)、手でプローブを扱えるようにします。雪面と90度の角度で螺旋状にプロービングを開始します。デブリが固い場合は特に、プローブが曲がらないように片方の手で上部を押しながらかもう一方を雪面に近い位置でプローブを支えます。画面に表示される残り距離は埋没対象までの最大距離を示していることに注意してください。つまり、画面に1.1と出ている場合は、埋没対象は1.1mの深さと螺旋状プローブ半径のプロービング内にあることとなります。現在のエリア内でプローブがヒットしない場合は、埋没対象を見つけられていません。わずかにずらしてプロービングを繰り返してください(「トランシーバーとプローブポールによる位置決め」

SENDモードへの自動復帰

救助者の安全のために、デバイスはユーザー操作や動きが4分間途絶えると自動的にSENDモードに切り替わります。

SEARCHモードからの移行



4秒後、デバイスは自動的にSENDモードに切り替わります。

複数の埋没者



既に位置を特定した埋没者を発見しマーキングすることで、他の埋没者の検索を続けることができます。しかし、埋没の深さが極端に深い場合、位置を特定した埋没者の検索はまだ終わりではないので、その人を掘り出します。

複数の埋没者の搜索

トランシーバーは検出した全信号を分析し、埋没者の人数を把握します。これは、それぞれの送信機からの信号には他の送信機の信号とは区別できる特性があることで可能になっています。信号特性が独自であればあるほど、信号は正確に区別でき、分離ができます(パターン認識)。それぞれの信号を対応する発生源と自動的に対応付けすることで、特殊な搜索戦術を使わずに埋没者が複数である状況を解決することができます。W-Link情報も送信するトランシーバーは特に素早く、正確性を高く発見できます。W-Link情報には送信パターンに加えて独自の識別子が含まれます。

埋没者リスト

送信パターンが認識できる埋没者は、埋没者リストに含まれますが、信号強度の順番(通常であれば距離順と一致)に表示されます。一番近い埋没者が一番下に、一番遠い人が一番上に表示されます。埋没者リストでは、最大 3 人の埋没者をその時に表示可能です。認識された埋没者の数がより多い場合、リストのさらに下や上にエントリーがまだあることを矢印記号が示します。通常、リストが下から上に処理されるようにデバイスがガイドします。下の、埋没者のリストの非

表示部分には、すでに発見されたことのマークがつけられている埋没者が含まれ、上側はリストに出ている部分で、へまだ見つかっておらず前の雪崩の中にいる埋没者です。

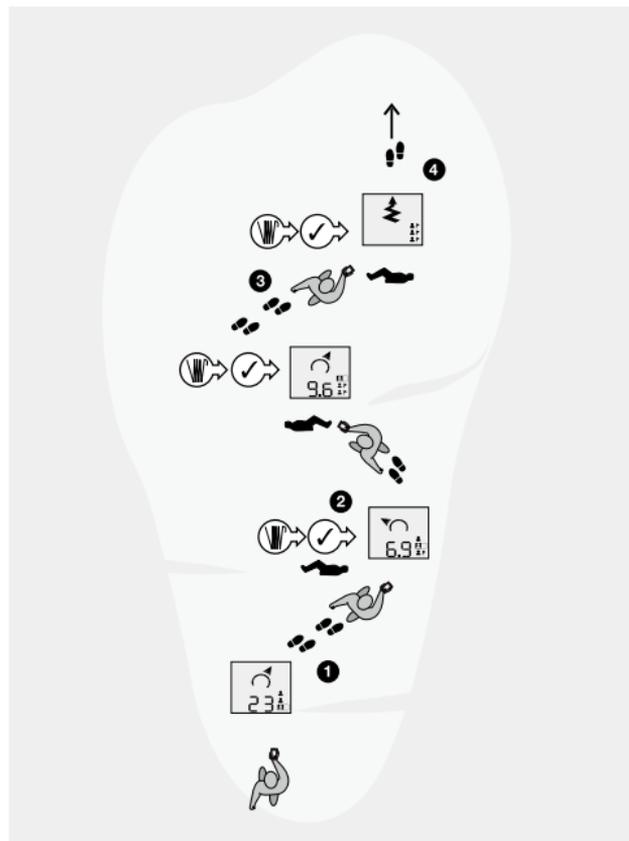
リスト中の埋没者の位置とは関係なく、デバイスは常に埋没している対象をすべてできるだけ早く発見できるように指示します。

制限事項

埋没者の数が多くなるほど、信号の重なりが出てくるために状況の正確な分析が難しく、時間を要すようになります。信号の数が多ければ多いほど、信号の重なりが長く続きます。そのため、複数の埋没者の中から一人を自動的に探索して分離することには限界があります。

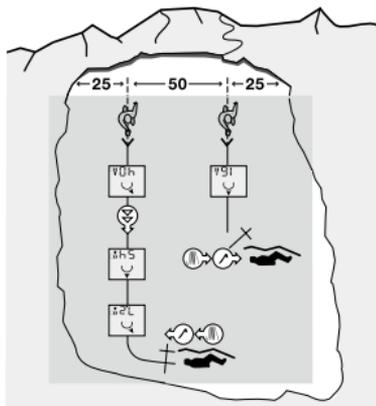
複数埋没者の場合の手順

1. もっとも近くの埋没者を最初に探索します。トランシーバーとプローブを用いてさまざまな埋没対象の位置を割り出します。
2. 一人の埋没者をマークすると、直ちに次に近くにいるマークされていない埋没者のところへ誘導します。
3. この手順をすべての埋没者の位置を割り出し、マークするまで繰り返します。
4. 画面に、シグナルサーチを行う段階のイラストが表示された場合、雪崩のデブリの残りの場所を探索しなければならぬことを示されます。救助者は、他の埋没者がいないか、さらに探索を継続することになります（「シグナルサーチ」の項目を参照）。

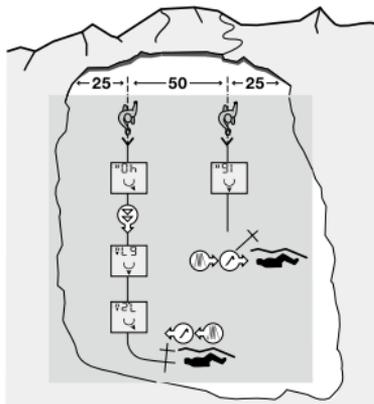


複数の救助者による搜索

搜索が複数の救助者によって同時に実施されている場合、別の救助者と同じ埋没者を搜索することを避けてください。スクロールバーを使用し、搜索を行う埋没対象を選んで下さい。



事例 1: 2名の救助者が2つの埋没者の電波を受信。1名の救助者が自分に一番近い埋没者を探索している間に、もう1名の救助者が最初の埋没対象をマークすることなく2番目の埋没対象を直接搜索します。搜索は、トランシーバーが別の埋没対象に向かっていることが明らかになるまでは現在の信号搜索パターンを継続します。



事例 2: 2名の救助者が1つの埋没者の電波を受信。1名の救助者が自分に一番近い埋没者を探索している間に、もう1名の救助者が雪崩の残り部分にさらに埋没者がいないかを探索します。搜索は、トランシーバーが別の埋没対象に向かっていることが明らかになるまでは現在の信号搜索パターンを継続します。

暗い中での使用

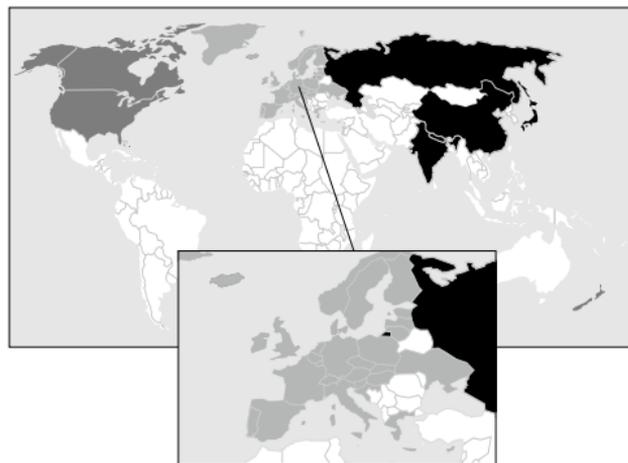
トランシーバーを暗い中で使用する場合、ディスプレイのバックライトが自動的に点灯します。

W-Link地域

- ▶ **EU** 欧州および周辺諸国 (W-Link地域 A) [= ライトグレー]
- ▶ **US** 米国、カナダ、ニュージーランド、オーストラリアバージョン (W-Link地域B) [= ダークグレー]
- ▶ **no** W-Linkのない国 [= 黒]
- ▶ 地域割り当てが不明な国 [= 白]

周波数規制によりユーザーは周波数設定を変更することはできません。利用中のBarryvox®を他の地域に持って行けるようにするため、W-Linkを一度オフにし、帰国時に再度オンにします。

W-Link設定は、埋没者を探すために使用される信号には影響を与えません。



W-Link設定は公式Barryvox® サービスセンターでのみ変更できます。

メンテナンスと修理

バッテリーをフル充電し正しくとりつけてもBarryvoxトランシーバーに不具合 (Group check中に信号がない、機械的な不具合など) がある場合、本マニュアルの冒頭に記載されている一覧のサービスセンターに送ってください。

メンテナンス

デバイスのシャットダウン中に表示される「情報」の下に、推奨の次回点検日が表示されます。

Barryvox®サービスセンターによる定期点検

デバイスの正常機能を確認するため、デバイスは3年ごと、あるいは動作が3000時間を超えた場合にBarryvox®サービスセンターにお送りいただくか、Barryvoxサービスセンターに持ち込みいただくことを推奨しています (サービス料金がかかります)。機能試験はセルフチェックやGroup checkよりも包括的で精密なものです。このサービスの中ではケース、メインスイッチ、側面キーといった機械部品、バッテリー接点、バッテリーコンパートメント、カバー及びリストストラップが点検されます。点検の結果、誤使用または長期あるいは頻繁な利用によって異常な摩耗や傷が見られる場合、サービスセンターがデバイスの交換をお勧めすることがあります。

Barryvox®が点検を行った状態で次の冬に利用が開始できるよう、夏の時期にデバイスをチェックされることをお勧めします。デバイスのシャットダウン中に表示される「情報」の下に、推奨の次回点検日が表示されます。

品質保証

Barryvox®トランシーバーには購入時の領収証に記載された日付から2年間の保証がつきます (バッテリー、キャリングシステム、リーシュは対象外)。

www.Barryvox.comで所有されているデバイスの必要情報を記入してご登録いただいた場合、領収証に記載された購入日付からの既存の保証期間からさらに3年間延長されます。

保証期間内であれば、材料あるいは製造上の不具合と認められる部品は無償で交換されます。誤った取り扱いや通常使用による摩耗や傷と見なされる不具合は対象外です。

購入者あるいは権限のない第三者がデバイスを開けた場合、保証は無効になります。正規品ではなく、メーカーが推奨しないスペア部品やアクセサリーが使われているデバイスに対しても同様です。

修理が不要なトランシーバーに対する診断テストには費用がかかります。保証修理は保証期間を延長するものではありません。交換された部品には6ヶ月の保証が適用されます。保証修理はデバイスが領収証とと共に送られた場合に限り実施されます。

送付費用は所有者様にご負担いただきます。その他の保証はありません。直接的、間接的あるいは間接損害などの紛失や損傷に対する賠償責任は明示的に除外されます。

技術データ

デバイス: 3本のアンテナを装備したデジタルデバイス。

送信周波数: 457 kHz (国際標準)。

電源: 3 x LR03 1.5 V アルカリ (AAA)。

アルカリ乾電池の寿命: 通常 SEND 300 時間、SENDモードで最低200時間の後にSEARCHモードで1時間。

検索ストリップ幅: 標準検索モードで70m、拡大範囲検索モードで100m。

動作温度幅: -25° ~ +45° C。

寸法 (L x W x H): 115 x 67 x 27 mm。

重さ: 210 g (バッテリー含む)。

すべての情報に関し責任は負いかねます。2017年7月の情報になります。技術データおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

廃棄に関する情報

製品に寿命がきた場合、本製品は一般ごみとして廃棄できません。電子機器のリサイクル専門施設でリサイクルしてください。



© Copyright by Mammüt Sports Group AG

無断複製禁止テキスト、テキストの抜粋、画像および図はすべて著作権の対象となります。いかなる部分も発行者の許可なく複製はできません。教育目的での利用および出版に関しては、Mammüt Sports Group AGにお問い合わせください。Mammüt and Barryvox®はMammüt Sports Group AGの登録商標です。無断複製禁止

コンパニオン救助

コンパニオン救助とは、雪崩が起こったあとすぐに同じグループのメンバーで埋没者の居場所を突き止め、掘り出すことです。雪崩救助は時間との戦いです！18分以内に救助された場合、ほとんどの埋没者が無事に生還できますが、それを超えると生存の可能性が急速に低下します。それゆえ、コンパニオン救助は埋没者にとって生存の可能性が最も高くなります。

もし雪崩がおきたら

巻き込まれたら：

- ▶ 脇へ逃げる
- ▶ スキー、スノーボード、ストックは放棄する
 - ▶ アンカー効果
- ▶ 表面にとどまろうと努める
- ▶ 口を閉じ、顔の前に手をあてる
 - ▶ 雪崩が止まったときの気道をあける

効率の高いのアバランチエアバッグなどの特殊な安全器具に対してはそれぞれの利用方法に従ってください。

目撃者として：

- ▶ 最終目撃地点、雪崩の方向を記憶
 - ▶ シグナルサーチのパターン
(「シグナルサーチ」の章を参照)。

個人用救助装置

適切な個人用救助装備を携帯することは、能率的なコンパニオン救助に非常に重要です。埋没者を迅速かつ効率的に探し出し発掘するためには、トランシーバー、シャベル、プローブが必要です。

Mammutでは適切なアバランチプローブ、シャベル、バックパックを多種多様に揃えています。

エアバッグシステム（浮揚装置）を使用することで、雪崩で生き埋めになるリスクを大幅に軽減し、生存の可能性を高めます。



トランシーバー、プローブ、シャベルの順番に装備を使用します。救助を求めるためにラジオや携帯電話を携帯することを強くお勧めします。

救急プラン

助けを呼ぶ

1. 状況把握
2. 可能であれば、ファインサーチに至るまではスノースポーツ器具を使ってください。
常にバックパックを身に付けてください。
3. SEARCHトランシーバーで検索します
検索中ではありません:OFF
4. 少なくとも一人の救助者が、視覚もしくは聴覚で探しながら、トランシーバーでSEARCHを開始します。
5. ブローブやシャベルの組み立てはファインサーチが終わってからにしてください。
6. トランシーバー検索が終了したら、全トランシーバーをSENDにします
7. 掘り出し - 応急手当て

救急プランにはコンパニオン救助に成功するための基本的なステップが記載されています。
目前の状況によって、手順は修正する必要があります。

コンパニオン救助のためのチェックリスト



プローブがヒットしない場合

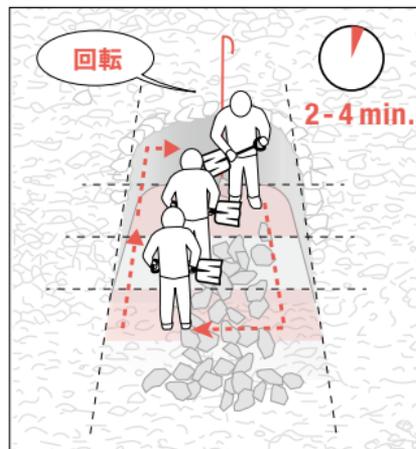
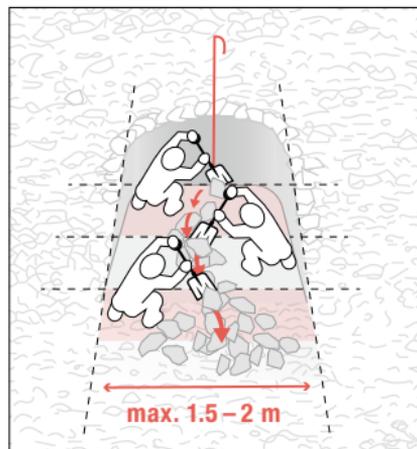
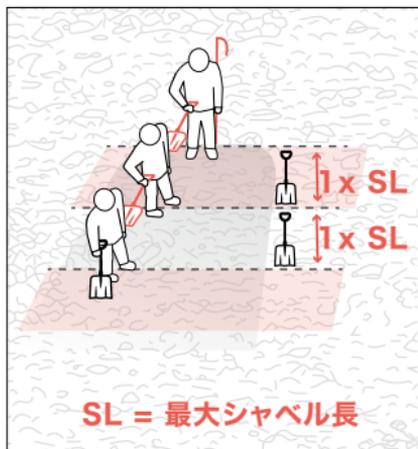
プローブで埋没者が見つからない場合、もっとも短い距離に表示されている場所から約1.5m上にプローブを置いてください。掘っている最中には、埋没現場内をさらにファインサーチやプロービングできるよう十分なスペースを確保します。

埋没者の発掘

最初の救助者はプローブの直近に立ちます。それ以外の全救助者は雪を取り除く方向、通常はフォールラインに向かってそれぞれがシャベルの長さ分離れて立ちます。

コンベアベルトの先端にいる救助者が埋没者の位置を示すプローブに沿って掘ることで、埋没位置がずれるのを避けます。

- ▶ **BarryTip:** 雪が固い場合、シャベルで四角にカットします。複数の埋没者がいる場合は、埋没者のトランシーバーを直ちにオフにします。



DECLARATIONS OF CONFORMITY

USA/Canada/New Zealand/Australia

In this region the Barryvox® W-Link operates in the 915MHz band.

Type / Model: Barryvox® 7600.0035

IC: 8038A-BARRYVOX

FCC ID: ARN-BARRYVOX



E5720

Canada: IC Statement

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause interference and
2. This device must accept any interference, including interference that causes undesired operation of the device

Le présent appareil est conforme CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

1. *l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et*
2. *l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement*

USA: FCC Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residual installation. This equipment generates, uses and can radiate frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help
- To assure continued compliance, any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with the Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

欧州

この地域では、Barryvox® W-Linkは 868Mhz 帯で動作します。

タイプ / モデル: Barryvox® 7600.0031 (W-Link有効)
Barryvox® 7600.0036 (W-Link無効)

EU 適合宣言書の詳細については、
www.mammut.com/BarryvoxManualをご覧ください。

欧州 – EU 適合宣言書

bg	С настоящото Mammut Sports Group AG декларира, че този тип радиосъоръжение Barryvox® е в съответствие с Директива 2014/53/EC. Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: www.mammut.ch/BarryvoxManual
cs	Tímto Mammut Sports Group AG prohlašuje, že typ rádiového zařízení Barryvox® je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: www.mammut.ch/BarryvoxManual
da	Hermed erklærer Mammut Sports Group AG, at radioudstyrtypen Barryvox® er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU. EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: www.mammut.ch/BarryvoxManual
de	Hiermit erklärt Mammut Sports Group AG, dass der Funkanlagentyp Barryvox® der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: www.mammut.ch/BarryvoxManual
et	Käesolevaga deklareerib Mammut Sports Group AG, et käesolev raadioseadme tüüp Barryvox® vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele. ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: www.mammut.ch/BarryvoxManual
en	Hereby, Mammut Sports Group AG declares that the radio equipment type Barryvox® is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: www.mammut.ch/BarryvoxManual
es	Por la presente, Mammut Sports Group AG declara que el tipo de equipo radioeléctrico Barryvox® es conforme con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: www.mammut.ch/BarryvoxManual
el	Με την παρούσα ο/η Mammut Sports Group AG, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός Barryvox® πληροί την οδηγία 2014/53/EE. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: www.mammut.ch/BarryvoxManual
fr	Le soussigné, Mammut Sports Group AG, déclare que l'équipement radioélectrique du type Barryvox® est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: www.mammut.ch/BarryvoxManual
hr	Mammut Sports Group AG ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa Barryvox® u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: www.mammut.ch/BarryvoxManual

it	Il fabbricante, Mammuto Sports Group AG, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio Barryvox® è conforme alla direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: www.mammut.ch/BarryvoxManual
lv	Ar šo Mammuto Sports Group AG deklarē, ka radioiekārta Barryvox® atbilst Direktīvai 2014/53/ES. Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: www.mammut.ch/BarryvoxManual
lt	Aš, Mammuto Sports Group AG, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas Barryvox® atitinka Direktyvą 2014/53/ES. Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: www.mammut.ch/BarryvoxManual
nl	Hierbij verklaar ik, Mammuto Sports Group AG, dat het type radioapparatuur Barryvox® conform is met Richtlijn 2014/53/EU. De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: www.mammut.ch/BarryvoxManual
mt	B'dan, Mammuto Sports Group AG, niddikjara li dan it-tip ta' taghmir tar-radju Barryvox® huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE. It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: www.mammut.ch/BarryvoxManual
hu	Mammuto Sports Group AG igazolja, hogy a Barryvox® típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: www.mammut.ch/BarryvoxManual
pl	Mammuto Sports Group AG niniejszym oświadczam, że typ urządzenia radiowego Barryvox® jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: www.mammut.ch/BarryvoxManual
pt	Prin prezenta, Mammuto Sports Group AG declară că tipul de echipamente radio Barryvox® este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: www.mammut.ch/BarryvoxManual
ro	O abaixo assinado Mammuto Sports Group AG declara que o presente tipo de equipamento de rádio Barryvox® está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE. O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: www.mammut.ch/BarryvoxManual
sl	Mammuto Sports Group AG potrjuje, da je tip radijske opreme Barryvox® skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: www.mammut.ch/BarryvoxManual
sk	Mammuto Sports Group AG týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu [označenie typu rádiového zariadenia] je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ. Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: www.mammut.ch/BarryvoxManual
fi	Mammuto Sports Group AG vakuuttaa, että radiolaitetyyppi Barryvox® on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: www.mammut.ch/BarryvoxManual
sv	Härmed försäkrar Mammuto Sports Group AG att denna typ av radioutrustning Barryvox® överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: www.mammut.ch/BarryvoxManual

AVALANCHE SAFETY

BEST CHOICE FOR THE WORST CASE



MAMMUT
Absolute alpine.

